

あなたの心にジャストミート 6月9日メッセージ
この世はどんなところなのか。(ルカ 4:31-44)

みんなが成功を目指してもがいていますが、目指している成功は手に入らず、たとえ思ったとおりに成功しても、それが本当の成功だと言えるのか分からずにいます。この世を正しく知ることによって、真の成功ある人生を生きることができるのです。

今日の聖書箇所では、イエス様が悪霊につかれた人を癒やされ、病気を治され、他の町々にも神の国の福音を宣べ伝えなければならぬと言われていました。神の国の福音とは、イエスがキリストだということ、イエス様がキリストであるゆえに、いろいろなみわざが起こったということです。そのキリストを信じるなら、だれも教えてくれない根本の問題が解決され、永遠のいのちにあずかります。神の国が臨むのです。

1. 神様を離れたこの世はサタンが王として支配しているサタンの国である。

1) エペソ 2:2、Ⅱコリント 4:4、ヨハネ 12:31、エペソ 6:12、黙示録 12:9

イエス様が悪霊を追い出されたり、病気を癒されたりされたことを通して、この世はサタンの国に間違いないということが証明されました。目に見えないサタンが、主権、力、すべてを掌握しているのです。空中の権威を持つ支配者だと言われている。世の神だとも言われ、この世を支配する者だと言われている。暗闇の世界の支配者であり、全世界を惑わす古い蛇だということです。目が暗くなっているので、そのような存在がいることが分かりません。しかし、実際にサタンが掌握していることを知るべきです。

2) 政治、法律、教育、制度、経済活動、文化 これらの裏で牛耳っているサタンに対しては何もできません。

3) サタンの罫、サタンの枠、滅びの運命、終着駅

サタンは罫によって神様に敵対するように仕向けます。神様を否定して自分中心になり、霊的世界を知らずに肉中心で、永遠の世界を知らずに世中心に生きるように罫に落とします。それによって、神様を拒否するようにさせるのがサタンの目的です。そして、地獄に引っ張って行くために、枠を作り閉じ込めます。宗教、偶像、シャーマニズム、イデオロギーなどが枠です。それによって、神様を拒否して、抜け出せないようにさせます。そして、滅びの運命を生きて、たましい、心、精神、肉体、すべて病気だらけで、人間関係、家庭、自然、国家がすべて滅びます。死ぬと終着駅は地獄であり、それが霊的遺産で受け継がれていきます。そのような中で、どんなに成功を目指しても無理なのです。

4) 悪霊に取り憑かれることと不思議な病-サタンの国のロゴ

サタンの王国のロゴが、今日の聖句の内容です。しっかりと受け取りましょう。

2. イエス様はサタンの国を砕く神の国の主、キリストである。

それゆえ、神様はキリストを約束してくださいました。他には希望はありません。そのままなら滅びるので、1つだけ女の子孫が蛇の頭を踏みくぐると、キリストを送る約束をくださったのです。この世がどういふ所なのか聞いたことがなく、認めていないと、信仰生活は成り立ちません。葛藤や確信もなく、希望も喜びもなく、この世界や地上のものに振り回されるだけです。イエスはそのサタンの国を砕くキリストに間違いないと分かり、告白しているのなら、成功者だと言えます。苦しい状況にいても、どこにいても、悪魔の奴隷で神様から離れているのが問題なので、環境や状況、病気であることは問題ではないのです。キリストですべて終わりました。

1) この世の絶対的必要(希望)-神の国(マタイ 12:28)

ひとりひとりに、家庭に神の国が必要です。他に求めるなら、本当の問題を認めていないということです。神様を離れていることが問題なので、キリストが必要です。ただキリストだけです。マタイ 12:28「しかし、わたしが神の御霊によって悪霊どもを追い出しているのなら、もう神の国はあなたがたのところに来ているのです。」と言われました。それが絶対希望です。

2) 社会的必要と絶対的必要

政治、教育、芸術、制度、福祉などは社会的必要ですが、サタンの国を砕いて本当の希望をもたらすことはできません。キリスト、神の国が絶対必要です。

3) キリストであるイエス様だけに希望が

神の国の主がキリストで、イエス様がキリストです。そのキリストのイエス様にだけ希望があります。

4) その御名が宣べ伝えられることだけに希望が

そして、その御名を宣べ伝える役割を

5) このことを教会(信者)に

教会、信徒に与えられたという価値をよく知りましょう。キリストがすべてなさいました。それが実行されるために、召されて用いられることを感謝しましょう。キリストの血によってきよめられ、新しく生まれ、サタンの王

国が砕かれ、神の国が臨みます。

マルコ 16:17-18、使徒 3:6、8:5-8、12:8-11、16:18

イエスの名によってイエス様がなされたことを委ねられています。それが権威です。それがクリスチャンであり、教会です。世の中でどんなに立派でも、この働きはできません。この役割をメインテーマにして、感謝して、いつも生活しましょう。サタンの国を砕き、神の国が臨むこと、これだけを願いにして、自分が何をどこでするのかを問いかけて続けることが祈りです。必ず答えられ、メッセージが臨んで、裏面契約を握るようになります。神の国が臨まれること1つだけを願いにして生きていくと、それに加えてすべてが与えられます。

信者はキリストによる神の国を建てる為に召された者であり、それこそが信者の生きる最高の価値ある理由になることを覚えて、すべてをこの理由を軸にして導かれる人生こそ成功の人生になります。

富と成功は信者の目標ではなく、信者は「サタンの国が砕かれ神の国が臨まれる」一つだけを願いに、「何を通して、どこで」と問いかけて、自分のすべてがこの願いに用いられることを祈る人こそ成功者です。

1部-ルカ 4:31-44 世はどんなところ？

なるほど/この世はサタンの国で、イエス様はサタンの国を砕かれる神の国の主なることを正しく知ると、この世を成功者として生きられる。

ならば/信者が世を生きる理由を神の国と明確にして、それだけを願いにすべてがそれに用いられることを祈ろう！

2部-マルコ 5:15-17 順番の修正

なるほど/今まで当たり前だった環境優先、利害優先、経験優先からキリストと霊的利害、信仰優先に順番を修正ことで実際の答えに預かれる。

ならば/自分の中に絶対やぐらを建て、絶対旅程を歩み、絶対道しるべ答えに進もう！